

## 卒業式号 令和3年3月18日発行

### ご卒業 おめでとうございます



校長 小杉 栄樹

大きな希望を胸に この仲間とともに  
輝く未来に向かって 旅立ちます

6年生54名が、6年間の小学校課程を終え、砂山小学校を巣立ちます。ご卒業おめでとうございます。

昨日は、1～4年生と6年生とのお別れ式を行いました。6年生への感謝と応援の気持ちがいっぱい詰まったとても素敵な式でした。



そして、今日3月18日、保護者の皆様、5年生、教職員に見守られる中、令和2年度卒業証書授与式が挙行されました。6年間の思い出の詰まったよびかけと合唱「旅立ちの日に」。リーダーのバトンを受け継ぐ5年生のよびかけと合唱「明日へつなぐもの」。そして、参加者全員による「蛍の光」の斉唱。



卒業証書を受け取る6年生の顔には、「中学生になってもがんばるぞ!」という強い決意が感じられました。感動いっぱいの卒業式でした。

コロナ禍という大変な状況で始まった1年間でしたが、6年生の子供たちは、学習活動はもちろん、清掃、委員会、クラブ、集会等々、どんな時も学校のリーダーとして、砂山小学校を引っ張ってくれました。とても心強かったです。

保護者の皆様におかれましては、お子様のご卒業、誠にありがとうございます。子供たちの健やかな成長と安心、安全な生活のためにご支援ご協力をいただいたこと、心より感謝申し上げます。砂山小学校で学んだ誇りを胸に、中学校でもたくましく成長してほしいと願っています。



### 卒業記念 「壁画」作成

令和3年度砂山小学校は創立100周年を迎えます。それを記念し、正門近くに、6年生が壁画を制作してくれました。自分たちの住む和歌山



市や修学旅行でも訪れた紀南地方をイメージし、下絵から子供たちがアイデアを出し合い完成させることができました。とっても素敵な壁画が完成しました。「We Love Wakayama」私たちは和歌山が、砂山が大好きです。これらの壁画は、きっと来年の100周年を彩ってくれることと思います。



### 「道」 ～松下幸之助～

卒業するみなさんへ、和歌山市出身で、世界的な電機メーカー「パナソニック」を一代で築き上げた松下幸之助さんの詩「道」を紹介します。

#### 「道」

自分には  
与えられた道がある  
広い時もある せまい時もある  
のほりもあれば くだりもある  
思案にあまる時もあるう  
しかし 心を定め  
希望をもって歩むならば  
道は必ずひらけてくる  
深い喜びも  
そこから生まれてくる

人は誰でも自分に与えられた役割をもって生まれてきます。

そして、この世界には、その役割を果たすために、いろいろな道が続いています。自分が正しいと信じた道を、ゆっくりでいいので、一歩ずつ着実に歩いていってください。歩んだ先には、最高の幸せが必ず待っています。

卒業生のみなさんの未来に幸多かれと、心から願っています。

